

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（三田市が所管するもの）

※次の各表における耐震診断の結果は、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの建築物も、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模の地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

※「耐震改修等の予定」欄には、「大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」（末尾の附表の区分Ⅲ）と評価される場合、又は既に耐震改修等工事に着手している場合には、今後の耐震改修等の必要がないことから「－」を記載している。

学校（小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	三田市立武庫小学校	三田市武庫が丘 4-13	小学校	（一財）日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	Is/Is0=1.20 CTU・SD=0.38	－	－	
2	三田市立上野台中学校	三田市志手原 1145	中学校	（一財）日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	Is/Is0=1.20 CTU・SD=0.33	－	－	
3	兵庫県立上野ヶ原・高等特別支援学校	三田市大原梅の木 1546-6	特別支援学校					
	鉄筋コンクリート造部分			（一財）日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	Is/Is0=1.03 CTU・SD=0.52	－	－	U=1.25
	鉄骨造部分			（一財）日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（1996年版）	Is=1.62 q=2.38	－	－	U=1.25

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（三田市が所管するもの）

※次の各表における耐震診断の結果は、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの建築物も、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模の地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

※「耐震改修等の予定」欄には、「大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」（末尾の附表の区分Ⅲ）と評価される場合、又は既に耐震改修等工事に着手している場合には、今後の耐震改修等の必要がないことから「－」を記載している。

危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	菱電化成株式会社 絶縁物製造工場（複製工場）	三田市三輪2丁目6-1	工場	（一財）日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（1996年版）	Is=0.65 q=1.09	－	－	

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	I	II	III
(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} < 0.5$ 又は $CTU \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{s0}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq CTU \cdot S_D$
(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$

- I. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模の地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

※表に掲げる補正係数 Z、Rt、G、U については備考欄に記載のある場合を除き 1.0 である。